

◆店外キャッシュサービスコーナー

平成21年11月13日現在

立川	フロム中武前	東久留米	QURUNE東久留米店内	国立	国立旭通り	昭島	昭島市役所内	
	高島屋立川店内		国分寺駅北口		さえき国立店前		いなげや昭島中神店向かい	
	立川市役所内	国分寺	国分寺市役所内	東大和	イトーヨーカドー東大和店内		昭島駅北口前	
	いなげや幸店前		イトーヨーカドー恋ヶ窪店内		BIGBOX東大和店内		イオン昭島ショッピングセンター内	
	いなげや立川栄町店前	小平	ブリヂストン小川東町	武蔵村山	ヤマダ電機武蔵村山店前		エコス拝島店前	
	マルエツ武蔵砂川店前			いなげや小平学園西町店前	ダイエー武蔵村山店内		イトーヨーカドー拝島店内	
	京王ストア立川店前	東村山	西武国分寺線小川駅前	日野	スーパーアルプス日野店前		拝島駅構内	
	多摩モノレール立川南駅前				いなげや日野駅前店内		瑞穂	ジョイフル本田瑞穂店内
	伊勢丹立川店前	府中	ヤマダ電機府中店内	八王子	イトーヨーカドー八王子店内		羽村	いなげや羽村富士見平店前
	若葉ケヤキモール内				京王ストア栄町店前		スーパーアルプス宇津木台店前	あきる野
立川北口			府中駅南口くるる内		京王八王子駅前		あきる野市役所内	
武蔵野			いなげや武蔵野関前店内		MINANO分倍河原店内	八王子	日の出	イオンモール日の出内
三鷹	いなげや武蔵野関前店内		いなげや府中浅間町店内					
	コモディイイダ三鷹店向かい		オリンピック国立店前					
小金井	小金井北大通り	国立	国立市役所内					

◆外貨両替専門店舗

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましんワールドキャッシュセンター (立川駅ビル ルミネ立川9階バスポートセンター前)	午前10時～午後6時 ※3月・9月・12月の最終営業日は午後4時まで	土・日・祝・12/31～1/3・ルミネ立川休業日	042-523-0057

◆たましんすまいるプラザ

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましんすまいるプラザ国立 (国立支店2階・3階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-789-440
たましんすまいるプラザ武蔵村山 (イオンモールむさし村山1階 ノースコート東入口横)	コンサルティングブース クイックサービス窓口	午前10時～午後7時 12/31～1/3	0120-562-531
たましんすまいるプラザ立川 (立川駅ビル ルミネ立川地下1階)	コンサルティングブース クイックサービス窓口	午前10時～午後3時 12/31～1/3・ルミネ立川休業日	0120-667-646
たましんすまいるプラザ立川 (立川駅ビル ルミネ立川地下1階)	午前10時～午後6時 土・日・祝・12/31～1/3・ルミネ立川休業日		
たましんすまいるプラザ吉祥寺 (吉祥寺支店2階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-771-313
たましんすまいるプラザめじろ台 (めじろ台駅前)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-778-480

◆その他の支援施設

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましん事業支援センター(Winセンター) (多摩信用金庫本店駐車場となり)	午前9時～午後5時	土・日・祝・12/31～1/3	0120-778-265
たましんすまいるセンター (多摩信用金庫本店駐車場となり)	午前9時～午後5時	土・日・祝・12/31～1/3	0120-778-289
インキュベーション施設 ブルームセンター (創業支援施設・京王八王子支店7階)	午前10時～午後6時	土・日・祝・12/31～1/3	042-639-1009

たましんレポート 2009年9月期

【仮決算のご報告】

多摩信用金庫

〒190-8681 東京都立川市曙町2丁目8番28号

TEL: (042) 526-1111 (大代表)

http://www.tamashin.jp

本誌に関するお問い合わせは

お客さま照会センター
フリーダイヤル: 0120-187-329

たましんホームページで本誌やたましんに関するご意見を承っております。



この印刷物は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすく配慮されたデザイン(カラーユニバーサルデザイン)として認定されました。



お客さまの幸せづくり
たましん

発行:平成21年11月

Tamashin Report

たましんレポート

2009年9月期

【仮決算のご報告】

平成21年4月1日～9月30日



「お客さまの声」を地域の未来に活かしていく。

多摩信用金庫



目次

理事長からのごあいさつ 1

地域金融機関としての役割 2

地域とたましん

企業へのお手伝い 4

個人の皆さまへの支援 6

地域社会への取り組み 8

業績ハイライト

預金・預かり資産・年金振込 10

貸出金・事業所融資先数 11

貸出金業種内訳・有価証券 12

不良債権 13

自己資本比率、損益について 14

お客様の声を活かすしくみ・
お客様へのお願い 16

多摩にひろがるネットワーク 17

本誌では、原則として単位未満(構成比等の比率については表示した数値未満)を切り捨てのうえ表示しています。従って項目ごとを合計した場合、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。

理事長からのごあいさつ



理事長

佐藤 浩二

地域の繁栄を、お客様とともに

昨年のリーマンショックから、早くも1年がたちました。景気については、時折「持ち直し」という

声もありますが、実感としては先行きに不安な思いをお持ちの方も多いのではないのでしょうか。

今年度上半期のたましんは、『お客様の悩みや課題を共有し、その解決をする』という私たちのビジネスモデルをしっかりと見つめ直し、活動いたしました。厳しい状況の中にある地域で事業を営む方や個人のお客様の声をお聞きすべく、行動量を増やしましたが、まだまだ充分ではないと感じています。行動量をさらに増やすとともに能力も高めるよう、取り組みを強化してまいります。

地域やお取引先への課題解決のためには、財務面でのご支援はもちろん、非金融面のご支援も欠かせないと考えています。たとえば今年4月に開設した『たましん事業支援センター』(愛称:Winセンター)は、経済産業省の委託事業『地域力連携拠点事業』の

窓口も兼ねており、販路拡大や事業戦略の立案・実行、人材確保・育成、IT化や事業承継など幅広い相談をお受けし、専門家派遣や支援機関の紹介・マッチングを行っています。私たちたましんの情報やノウハウ、ネットワークを地域企業の事業にお役立ていただけるよう、いわば「つなぐ力」をもっと備えなければならないと考えています。

また、『たましんすまいるセンター』を4月に開設しました。ここでは、現在5カ店あるコンサルティング専門店「すまいるプラザ」や11店舗に設置したコンサルティングスペース「すまいるカウンター」を統括するとともに、とくに「保険」「健康」についてのご相談や看護師等による健康相談を行っています。多様化したお客様の資金ニーズにお応えするだけでなく、地域で安心・健康にくらすお手伝いをする、個人のお客様の課題解決の拠点を目指し、活動しています。

信用金庫は銀行とは異なり、その地域や企業とがお互いに助け合い支え合う、相互扶助を目的とした協同組織金融機関です。経済面だけではなく、地域社会ともしっかり手をたずさえ、歩んでいきたいと思っています。地域の繁栄こそが私たちの仕事です。こうした仕事をやり続けるためにも、組織としてガバナンスをさらに強化してまいります。特にコンプライアンスについては、経営の最重要課題の一つとして位置づけています。全従業員であらゆる法令や社会的ルールを厳格に遵守し、社会的規範にそむくことのないよう誠実かつ公正な企業活動を遂行してまいります。地域のお客様に安心してお取引いただき、ご信頼を確立すること。そうすることで初めてたましんの経営基盤が強固なものとなり、地域を支えていくことができると確信しています。今後ともたましんの活動にご理解・ご賛同いただき、より一層のご協力をいただきますよう、心からお願い申し上げます。

経営理念

たましんは、お客様の幸せを創造する企業 たましんの仕事は、お客様の幸せづくり

基本方針

わが信用金庫は社会的公器として、協同組織による地域金融機関たる精神に徹し、
1. 役職員一致の体制を整え 2. 信義誠実、明朗堅実にして信頼に富む職場を築き
3. 業容の増大、質の向上を図って金融の疎通につとめ
以て地元の繁栄とわが国経済の振興に寄与することを念願する。

コンプライアンス宣言

当金庫は、お客様や社会の信頼にお応えするため、信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、高い見識と倫理観をもち、コンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして企業活動を遂行してまいります。コンプライアンスを礎となす風土を確立するため、役職員総意の下に「コンプライアンス宣言」を策定し、遵守することを宣言いたします。

多摩信用金庫企業倫理

- 1. 社会的公器の自覚と信頼の確立**
たましんの基本方針にのっとり、その公共的役割を自覚し、経営の自己責任に基づく健全経営に徹することにより、会員、お客様、地域社会の信頼を確立していきます。
- 2. お客様第一主義の実践と地域社会への貢献**
たましんの経営理念を追求し、あらゆる業務を通じて、お客様へ質の高い最良のサービスを提供することを常に目指すと同時に、地域社会の発展に貢献していきます。
- 3. 法令やルールの厳格な遵守**
たましんは、法令やルールおよびその精神を遵守し、社会的規範に背くことのないよう、常に誠実かつ公正な企業運営を行っていきます。
- 4. 反社会的勢力の排除**
たましんは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除していきます。
- 5. 経営情報の公開と地域社会との調和**
たましんは、経営情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションを深め、調和を図っていきます。

たましんプロフィール 平成21年9月末現在

創 立	昭和8年12月26日 有限責任立川信用組合として設立 平成18年1月10日 合併により多摩信用金庫
純資産	964億円
普通出資	187億円
優先出資	53億円
本 店	東京都立川市曙町2丁目8番28号
店舗数	本支店……74店舗／出張所……4店舗 店外キャッシュサービスコーナー……55カ所
役職員数 (パート含む)	2,174名
職員数	1,919名(男性1,221名、女性698名)

たましんはお客さまと、ふるさと多摩の未来を創っていきます。

多摩地域で生まれた
金融機関だからこそ、
ことができます。



たましんは多摩で生まれ育ち、多摩を活動地域とする地域金融機関です。そして信用金庫は銀行と異なり、地域の皆さまが互いに助け合い、支え合うために存在する協同組織金融機関です。たましんの役割は、地域の皆さまとともに私たちのふるさと多摩を未来にわたって成長・繁栄させていくこと。そのため、金融サービスはもちろん経済・文化・生活などあらゆる角度から、多摩で活動される企業、多摩で生活し働く個人の皆さま、多摩の地域社会を、総合的・積極的にサポートしています。

地域経済の活性化や文化の向上にも幅広く取り組んでいます。

●たましん法人総合サービス BOB

事業を営む法人の方の、経営・営業・総務・人事など多方面にわたる悩みにお応えするサービスです。



●たましん地域経済研究所

多摩の景況調査や各種経済データの収集・公開を行っています。これらのデータを掲載した季刊の情報誌「多摩けいざい」はたましんホームページでもご覧いただけます。



●多摩らいふ倶楽部

多摩地域で暮らす方に、充実した毎日をお送りいただくお手伝いを行う会員組織。「健康」「学ぶ」「遊ぶ」「地域」をキーワードとしたプログラムや、地域情報誌「多摩ら・び」を企画しています。



●財団法人たましん地域文化財団

多摩の芸術家支援や地域の歴史・文化関係の資料の保存・公開を行う、たましんの文化活動拠点です。「たましん歴史・美術館」「御岳美術館」「たましんギャラリー」の運営や季刊誌「多摩のあゆみ」等を刊行しています。



多摩地域の活性化



※1 たましん各店の預金保有者数の合計(平成21年9月末)。
 ※2 東京都「東京都の人口(推計)」(平成21年9月1日現在)。
 ※3 東京都「事業所・企業統計調査報告」(平成18年10月1日現在)。
 注. 会員数・事業所融資先数は平成21年9月末現在。



企業へのお手伝い

力強いパートナーとして企業・事業所の 成長と繁栄をお手伝いします。

ネットワークを活かした支援

4月20日に開設した「事業支援センター（Winセンター）」の利用者数は4,855名（9月末まで）と多数の方にご利用いただいています。様々な中小企業支援機関と覚書の締結を行い、連携して地域経済振興に取り組んでいます。6月9日に経済産業省の創設した「ものづくり中小企業製品開発等支援補助金」の説明会および個別相談会を開催しました。説明会には100社を超える事業者の方々にご参加いただき、その後の個別相談会では65社の個別支援を実施しました。また、補助金計画書等の策定支援会を中小企業診断協会三多摩支会の支援の下に開催するなど、事業主の方々の試作品開発および販路開拓のお手伝いを行いました。

さらに、地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センターの「電子機器開発とEMC対策事例セミナー」や財団法人 東京都中小企業振興公社の「広域産産連携支援事業普及啓発セミナー」など様々な事業支援に関わるセミナーを開催しました。

創業、法律、経営・税務等の無料相談会も行い、9月からは中小企業診断士や立川市産業文化部地域経済活性化推進員による相談会も実施しています。

他にも、大手百貨店バイヤーとの商談会や中小企業のIT化支援のための交流会も開催しています。



説明会風景

多摩ブルー・グリーン賞、多摩ブルー・グリーン倶楽部

地域企業の優れた技術やビジネスモデルを表彰する制度「多摩ブルー・グリーン賞」は今年で7回目を迎えました。「多摩ブルー賞」（技術・製品部門）に87件、「多摩グリーン賞」（経営部門）に53件と合わせて140件のご応募をいただきました。12月16日の表彰式に向け、現在選考を行っています。また、本賞の受賞企業と関連団体で構成される組織「多摩ブルー・グリーン倶楽部」は、会員企業数が138となりました。今年度は「コンプライアンス」をテーマに4月と9月に例会を行うとともに、会員企業相互訪問などの活動をしています。



倶楽部例会風景

Look たましん

企業や地域の課題解決のために

たましんは、企業の方の悩みや課題を一社一社きめ細やかに聞きし、お客さまとともに考え、最適な課題解決を行うことを目指し日々活動しています。企業の方の悩みは多方面にわたりますが、財務面のご支援では、新規のご融資だけにとどまらず、既存のご融資の返済計画の見直しなどにも対応しています。また、企業のライフサイクルに合わせ、創業・新事業や経営改善、事業再生、事業承継などについて本部・営業店だけでなく外部機関とも連携して幅広いご相談を承っています。お客さまの事業価値をしっかりと見極め、的確に評価できる能力や人材の育成にも努めています。



個人の皆さまへの支援

身近なサポーターとして個人の皆さまの豊かな生活を支えます。



未来を担う世代への支援

子育て支援の一環として、大学や高専、地域企業と協働事業を実施しました。

- 「たましん夏休み親子自然体験'09ひのはら」(8月7~9日実施、参加人数555人、後援:経済産業省関東経済産業局ほか、協力:日本女子体育大学)は産学官の連携事業。

子どもに自然と触れ合う機会を提供するとともに、大学生の教育の場を提供することで将来的な子育て支援につなげることを目的としたものです。檜原村の全面協力による物産展も実施しました。

- 夏休み体験企画「東京高専 de サイエンスフェスタ2009」(8月22日実施、参加人数900人、共催:東京工業高等専門学校、後援:八王子市・相模原市ほか)は、理科離れが懸念される子どもに理科の面白さを実感してもらう科学イベント。東京高専教員と学生が企画する体験イベントや、地域企業と協力して企業の高度な技術を楽しみ遊びを通して体験できるイベントを実施したほか、地域のNPOや地元自治会なども協力した地域をあげた取り組みとなりました。



サイエンスフェスタ

- 「2009青少年のための科学の祭典 東京大会in小金井」(9月13日実施、出展102ブース、来場者9,790名、主催:2009青少年のための科学の祭典東京大会in小金井実行委員会・東京学芸大学・小金井市ほか、共催:東京農工大学、法政大学ほか)は、自然科学の面白さを青少年に体験してもらい、文と理を総合的に知る豊かな感性と深い知性を持つ青少年を、地域の教育力により育成することを目的としたイベントです。

多摩地域の中小企業・学校・行政・NPO等とのコラボレーションによる事業で、当金庫は今回から共催として加わりました。



科学の祭典

個人のくらしをより充実させるお手伝い

個人のお客さまの多様化するニーズに合わせ、商品ラインナップを見直しました。

- 環境設備の多様化や長期優良住宅の普及に対応するため、9月1日にたましん住宅ローン「くらし・環境応援制度」の内容を変更しました。同じくリフォームローン商品についても環境に配慮した住生活を応援するため内容の変更を実施しました。



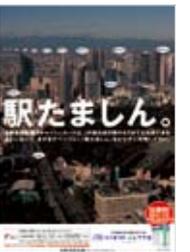
パンフレット

- 9月1日より、乳がん経験者のためのがん保険の取扱いを国立・武蔵村山・立川・吉祥寺・めじろ台のすまいるプラザ5店舗とすまいるセンターにて開始しました。

お客さまの利便性の向上を目指して

- 3箇所のATMコーナーを新設しました。イトーヨーカドー恋ヶ窪店内(9月18日)、BIGBOX東大和店内(11月6日)、QURUNE東久留米店内(11月13日)

- ビューアルツェとのATM提携を開始しました。東日本旅客鉄道株式会社(JR東日本)のATMコーナー「ビューアルツェ」と全国信用金庫協会とのATM提携利用開始にともない、信用金庫第一弾として10月26日から当金庫キャッシュカードの取扱い(お引出し・残高照会)が始まりました。



ポスター

- 日野支店リニューアルオープン
10月13日、日野支店がリニューアルオープンしました。新しい店舗は入口スペース等に、緑地及びベンチを設置しコミュニティスペースを提供し、地域との一体感・地域にひらかれた店舗をイメージしました。さらに、お客さまが気軽にゆつくりと相談できるよう相談窓口を増やすとともに、資産運用等の相談スペース「すまいるカウンター」を設置、そして当金庫では初めて店舗屋上に太陽光パネルを設置するなど、地球環境にも配慮した店舗となっています。



地域社会への取り組み

地域の持続的な成長と発展を支え続けます。

地域社会の一員としての取り組み

今年1月に行われた「多摩コミュニティビジネスシンポジウム」を機に生まれた多摩CBネットワーク (<http://tamacb.blog38.fc2.com/>) や各市町村と連携し、「コミュニティ・ビジネス(CB)」の活動のお手伝いをしています。

小平市・三鷹市・立川市・西東京市・国分寺市・羽村市などで勉強会や講座を実施しながら、地域社会の課題をお客さまとともに考え、人脈づくりや情報交換のご支援をしています。

※「コミュニティ・ビジネス(CB)」とは、地域の課題を住民やNPO、企業等がビジネスの手法を用いて解決する取り組みをいいます。



多摩CBネットワーク

地域の商業振興のために

高齢化・少子化・販売チャネルの多様化など、商店街を取り巻く環境は大きく変化しています。社団法人学術・文化・産業ネットワーク多摩および信金中央金庫とともに、福生市をより魅力にあふれた街にするため、4月より「福生市商店街振興基本調査」に協力しています。福生市内商店街の抱える課題と消費者ニーズを明らかにするため、統計分析調査、商業者アンケート、来街者アンケート、消費者グループインタビュー、商業関係者ヒアリングなど、さまざまな調査・分析を行い、今年12月に商業活性化の進むべき方向性として報告書を取りまとめる予定です。



調査の様子

産学官の連携をさらに強めるために

地域経済振興の一助とすべく、連携協力協定を締結している東京工業高等専門学校や電気通信大学と人材交流を行い、産学連携の強化をすすめています。また、経済産業省関東経済産業局とも互いに人材を派遣し、人材交流を深めています。

たましんの環境理念・環境方針



みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%

環境理念

当金庫は、地球環境保全を目指し積極的・継続的に環境問題に取り組みます。また、多摩地域の豊かな自然環境と経済発展が共生される社会を目指し、地域金融機関としての社会的責任を果たします。

環境方針

◆法令等の遵守

環境関連法令、規則を遵守し、環境保全に取り組みます。

◆金庫内での環境負荷低減活動の推進

廃棄物の排出やエネルギー資源の消費など、事業活動による環境負荷の削減へ向け、省資源、省エネルギー、グリーン購入など資源循環の取り組みを実践することにより、環境配慮型金融機関を目指します。

◆環境関連商品、サービスの提供

環境保全に貢献しているお客さまを支援するための金融サービスや情報を充実させ、お客さまと一緒に環境保全の維持発展に努めます。

◆環境問題の役職員への啓発

環境教育の啓発を継続的に行い、環境理念、本方針を深く理解した中で、役職員全員が環境問題に全力で取り組みます。

◆環境マネジメントシステムの構築

環境目的、数値目標を設定し、目標達成への検証、見直しを継続的に行い、持続可能な地域社会を実現する取り組みに努めます。

◆地域社会との環境コミュニケーションの確立

本方針はディスクロージャー、ホームページなどを通じて一般に公表し、地域社会とコミュニケーションを通じて環境の課題や情報を共有する中で、課題解決の取り組みに努めます。

預金・預かり資産・年金振込

預金・年金振込は増加しました。

預金積金残高は、平成21年3月末より
530億円増加しました。

平成21年9月末の預金積金残高は、堅調な年金振込
件数の増加などに支えられ、2兆1,500億円となりまし
た。市況の影響などにより、お客さまが定期預金をお選
びになる傾向はまだ続いています。

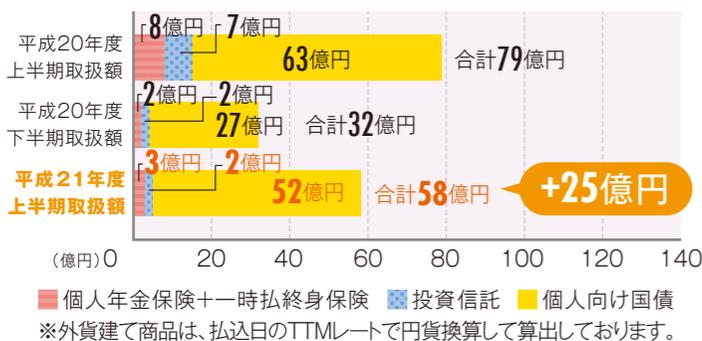
預金積金残高の推移



今期のポイント

預かり資産取扱額の推移

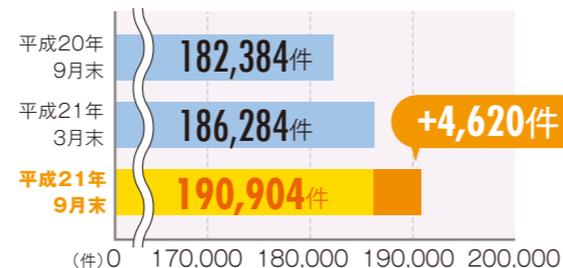
個人年金保険・投資信託や個人向け国債などの預かり資産のお取扱額は、
昨年度上半期に比べ、下半期は大きく減少しましたが、今年度上半期は昨
年度下半期に比べて25億円の増加となりました。お客さまのニーズに合わ
せて幅広いご提案ができるよう、引き続き職員の能力の向上に取り組みます。



※単位未満切り捨て表示のため、前年比等が表示数値
による算出値と一致しない場合があります。

年金振込件数の推移

年金振込件数は、お客さまから変わらぬご信頼をい
ただき、半年間で4,620件増加の190,904件とな
りました。



※各年度とも9月末は8月振込実績値、3月末は2月振込
実績値。基金を除く。

貸出金・事業所融資先数

貸出金・融資先数は減少しました。

貸出金残高は平成21年3月末より
160億円減少しました。

平成21年9月末の貸出金残高は、1兆1,284億円と
なりました。内訳をみると、事業性のご融資は129億円
減少し、個人のお客さまへのご融資は31億円の減少
となっています。課題解決活動を全力で行いましたが
まだまだ力不足と反省しています。お客さまの悩みや
課題をしっかりと聞きし、より多く応えられるよう
つとめてまいります。

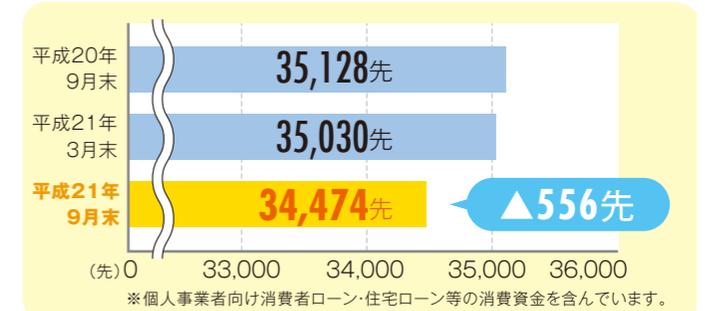
貸出金残高の推移



事業所融資先数は平成21年3月末より
556先の減少となりました。

事業所融資先数は、平成21年9月末は34,474先と
なりました。お客さまの課題解決のため、さらに行動
力を増して取り組み、地域企業への貢献度を高めて
まいります。

事業所融資先数の推移



解説

個人保証に過度に依存しない融資の取組みについて

お客さまに融資をご利用いただくにあたっては、第三者保証や担保に過度に依存することなく、企業の将来性や技術力
に基づいた評価や、キャッシュフローを重視した取組みを行うべく、お客さまの事業価値を見極め的確に評価できる
人材の育成などを行っています。

担保・第三者保証を原則不要とする制度の ご利用実績(平成21年度上半期)	832件・60億92百万円 (企業再生支援融資「Win」、企業再生融資「WinA」、企業支援融資「Winモア」、 事業再生支援融資「Win/リニューアップ」、事業成長支援融資「Winグローバル」の合計)
動産・債権譲渡担保融資(平成21年度上半期)	15件・4億10百万円
財務制限条項を活用した商品(平成21年度上半期)	1件・1億30百万円

貸出金業種内訳・有価証券

ご融資や資金運用のリスク管理について

たましのご融資は、幅広く、小口多数

たましのご融資は、特定業種や大口取引に偏らず、大勢のお客さまに分散して幅広くご利用いただくことを原則としています。これは、お客さまに安心してお取引いただくため、また地域で事業を営み、生活されるお客さまのご支援をするという信用金庫の存在意義に基づいています。

貸出金業種内訳

()内は構成比

業種区分	平成20年9月末残高	平成21年9月末残高
製造業	1,243億円 (10.8%)	1,259億円 (11.1%)
建設業	1,149億円 (10.0%)	1,165億円 (10.3%)
卸売・小売業	1,091億円 (9.5%)	1,083億円 (9.6%)
不動産売買業	461億円 (4.0%)	386億円 (3.4%)
不動産賃貸・管理業	2,372億円 (20.7%)	2,504億円 (22.1%)
不動産関連地方公団等	55億円 (0.4%)	34億円 (0.3%)
各種サービス	1,646億円 (14.3%)	1,522億円 (13.4%)
地方公共団体	160億円 (1.4%)	169億円 (1.4%)
個人 (注2)	3,015億円 (26.3%)	2,855億円 (25.3%)
その他 (注3)	264億円 (2.3%)	303億円 (2.6%)

注1.日本標準産業分類第12回改定に伴い、平成21年6月にお客さまの業種区分の見直しを行いました。平成20年9月末残高は、見直し前の業種区分残高です。
 注2.個人は、住宅資金・消費資金等の貸出をさし、個人に対する営業用資金の貸出を含みません。
 注3.平成21年9月末「その他」の項目の内訳は以下のとおりです。

農業	7億円	電気・ガス・熱供給・水道業	4億円	運輸業・郵便業	167億円
鉱業・採石業・砂利採取業	2億円	情報通信業	73億円	金融業・保険業	46億円

資金運用については、国内の債券を中心に堅実な運用を心がけています

金利リスクや信用リスクなどの各種リスクの管理を行ったうえで、国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築することで、堅実な資金運用を心がけております。

昨年来の金融市場の混乱は落ち着きを取り戻し、また前年度において株式関連資産を大幅に圧縮したことや、国債を中心とした信用度の高い債券投資をおこなったことにより、保有有価証券の評価損益は改善されております。

有価証券の時価等情報

(単位/百万円)

	取得原価 (償却原価)		貸借対照表計上額		評価差額		うち益		うち損	
	平成20年9月末	平成21年9月末	平成20年9月末	平成21年9月末	平成20年9月末	平成21年9月末	平成20年9月末	平成21年9月末	平成20年9月末	平成21年9月末
その他保有有価証券	501,799	605,645	495,871	613,640	△ 5,927	7,995	2,091	9,699	8,019	1,703
株式	14,334	10,442	12,047	10,052	△ 2,287	△ 389	564	871	2,851	1,260
債券	416,780	501,329	415,760	508,149	△ 1,020	6,819	1,187	6,935	2,207	116
その他	70,684	93,872	68,064	95,438	△ 2,619	1,566	340	1,892	2,959	326

注1.貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。また、時価評価されていない「その他有価証券」も含んでいます。
 注2.上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 注3.変動利付国債の時価については、平成20年9月末は市場価格をもって、平成21年9月末は合理的に算定された価額をもって貸借対照表計上額としております。これにより、平成21年9月末は市場価格をもって貸借対照表計上額とした場合に比べ、債券は1,249百万円増加しております。

満期保有目的の債券、子会社株式に係る貸借対照表計上額及び差額は以下のとおりです。

(単位/百万円)

	貸借対照表計上額		差額		うち益		うち損	
	平成20年9月末	平成21年9月末	平成20年9月末	平成21年9月末	平成20年9月末	平成21年9月末	平成20年9月末	平成21年9月末
満期保有目的の債券	71,836	65,230	△ 1,651	382	173	932	1,825	550
子会社株式	1,653	1,653	—	—	—	—	—	—

注1.「差額」は、貸借対照表計上額と時価(基準日における市場価格等)との差額です。
 注2.満期保有目的の債券は、時価評価されていない非上場社債を含んでいます。
 注3.変動利付国債の時価については、平成20年9月期は市場価格をもって、平成21年9月期は合理的に算定された価額をもって評価しております。これにより、平成21年9月期は市場価格をもって評価した場合に比べ、差額は147百万円増加しております。

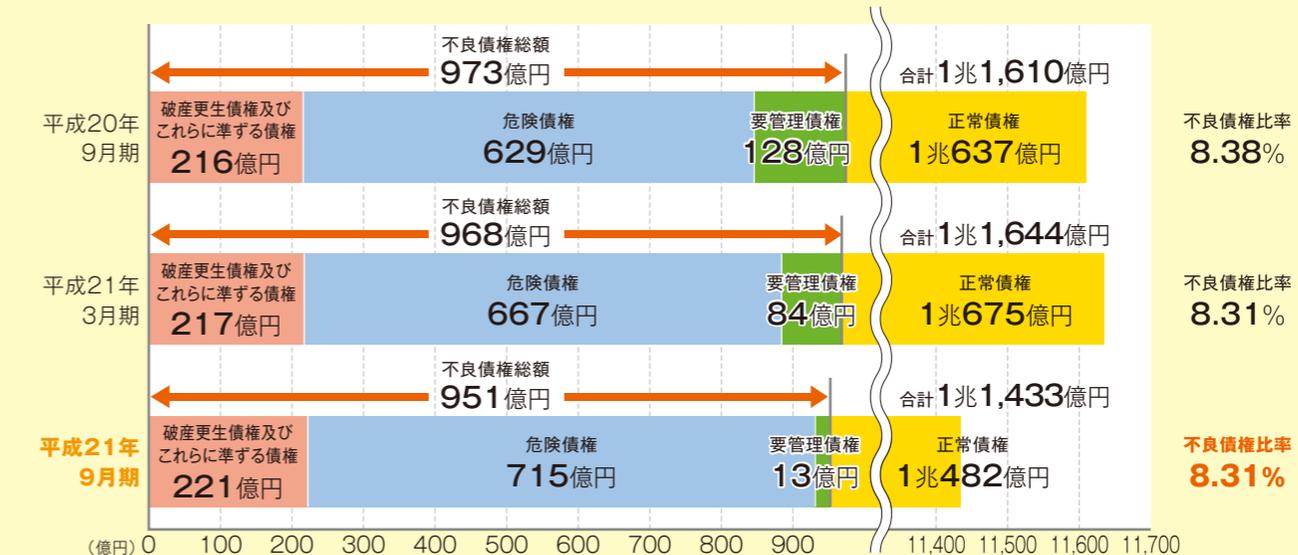
不良債権

金融再生法開示債権の不良債権比率は8.31%です。

平成21年9月期の金融再生法における開示債権のうち正常債権を除く開示額は、平成21年3月期より17億円減少し951億円となり、不良債権比率は8.31%となりました。

たましの不良債権処理とは、適正な資産査定を行い、お客さまの業況を厳しく評価しながら課題を見出し、お客さまとともにその解決をすることです。今後も、前向きに業況改善を目指すお取引経営者の方とともに歩みをすすめ、さらなる地域貢献を果たしていくため、たましの体質を強化してまいります。

債権総額の推移と内訳



注.自己査定で無価値または回収不能と判断された債権については部分直接償却予定額として、平成21年9月期の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」から、35億円を控除しております。

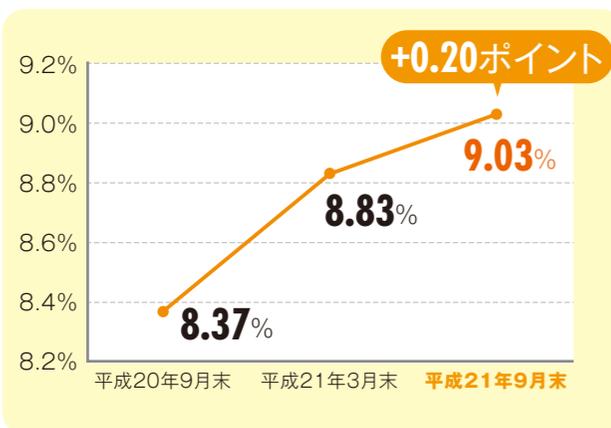
たましの平成21年9月期の不良債権は951億円ですが、このうちの約83%は担保・保証や貸倒引当金によって保全されています。残りの約17%にあたる153億円についても、自己資本(純資産:964億円)により、保全がはかられています。

自己資本比率

自己資本比率は、9.03%になりました。

自己資本比率とは、金融機関の健全性を判断する指標の一つです。平成21年9月期におけるたましの自己資本比率は、当期純利益の計上などにより自己資本額が12億円増加しました。一方、リスク・アセット等(分母)は貸出金残高の減少、繰延税金資産の取崩などにより94億円の減少となり、平成21年3月期と比較して0.20ポイント上昇の9.03%になりました。たましの自己資本比率に対する考え方は、高さのみを求めているのではなく地域で果たす役割を第一に考え、リスクの高い資産(貸出金)=分母を減らすのではなく、自己資本(利益)=分子を増やすことで、経営の健全性向上を目指しています。

自己資本比率の推移



自己資本比率の内訳

項目	平成20年9月期	平成21年3月期	平成21年9月期
自己資本額(分子)	93,157	95,006	96,259
基本的項目(Tier1分子)	85,407	87,070	89,851
出資金	24,228	24,173	24,078
資本準備金	766	766	766
利益準備金	19,070	19,270	19,270
特別積立金	41,500	42,500	42,500
次期繰越金	3,924	363	3,236
処分未済持分	—	△3	—
その他有価証券の評価差損	△4,082	—	—
補完的項目	7,749	7,935	6,407
控除項目	—	—	—
リスク・アセット等(分母)	1,112,554	1,074,790	1,065,317
Tier1比率	7.67%	8.10%	8.43%
自己資本比率	8.37%	8.83%	9.03%

解説

自己資本比率の算出方法

自己資本比率とは、金融機関の健全性・安全性をみる重要な評価基準のひとつで、リスクのある資産(リスク・アセット)に対して自己資本がどのくらいあるのかを示す指標です。

国内業務のみを取り扱う信用金庫は4%以上の自己資本比率を維持することが求められています。

算出式分子の基本的項目(Tier1)とは、出資金や諸準備金、積立金などが該当します。同じく分子の補完的項目(Tier2)とは、一般貸倒引当金(一部不算入額があります)と土地の再評価差額の一部などが該当します。

分母の信用リスクの計測手法は標準的手法、オペレーショナル・リスクの計測手法は基礎的手法を採用しています。

$$\frac{\text{(分子) 基本的項目(Tier1) + 補完的項目(Tier2) - 控除項目}}{\text{(分母) 信用リスク・アセットの額 + オペレーショナル・リスク相当額 \div 8\%}} \geq 4\%$$

(標準的手法の一例)

- 中小企業・個人向け貸出は小口分散によるリスク軽減効果を考慮してリスク・ウェイトを軽減
- 抵当権付住宅ローンは要件を満たせばリスク・ウェイトを軽減
- 延滞債権は引当率に応じてリスク・ウェイトを加減

(基礎的手法の算定方法)

粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額) × 15%
直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数

信用リスク・アセット、所要自己資本の額

(単位/百万円)

	リスク・ウェイト(%)	リスク・アセット		所要自己資本の額
		平成20年9月期	平成21年9月期	平成21年9月期
1. オンバランス		1,018,113	969,206	38,768
(i) 我が国・外国の中央政府向け等	0~50	10,749	11,769	470
(ii) 金融機関・第一種金融商品取引業者向け	20~100	124,513	128,950	5,158
(iii) 法人等向け	20~100	270,000	250,324	10,012
(iv) 中小企業等・個人向け	75	239,161	239,643	9,585
(v) 抵当権付住宅ローン	35	34,574	32,770	1,310
(vi) 不動産取得等事業向け	100	88,592	85,372	3,414
(vii) 三月以上延滞等	50~150	14,445	14,280	571
(viii) 証券化エクスポージャー	20~100	3,855	3,269	130
(ix) その他	10~100	232,221	202,825	8,113
2. オフバランス	—	—	19,753	814
3. オペレーショナル・リスク	—	—	74,688	3,030
リスク・アセット等・総所要自己資本の額合計	—	1,112,554	1,065,317	42,612

注1. 信用リスク・アセットの算出計数はオンバランスとオフバランスに区分して計上しております。
注2. 所要自己資本の額=リスク・アセット×4%

- リスク・ウェイトとは、保有資産のリスクの大きさに応じた掛け目のことで、新BIS規制でリスク・アセットを算出する際に、保有資産ごとに分類して用います。
- リスク・アセットとは、貸出金や有価証券などの資産額にリスク・ウェイトを乗じ再評価した金額です。

損益について

業務純益は70億円、当期純利益は28億円となりました。

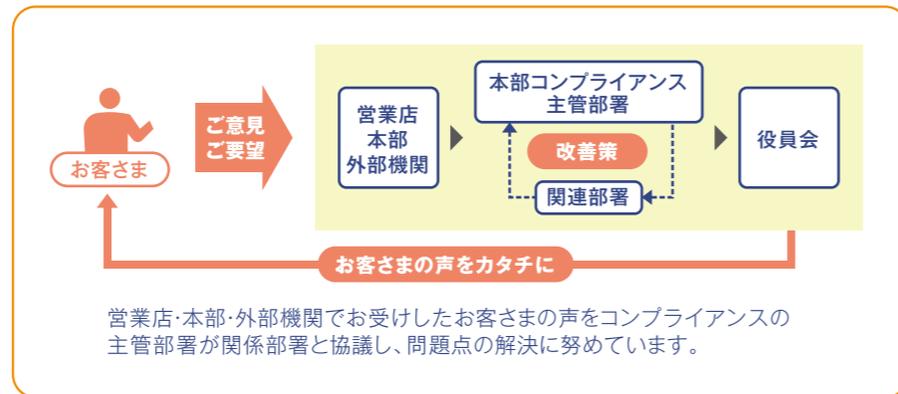
平成21年9月期の業務粗利益は資金利益、役員取引等利益ともに減少したため前年同月比1億円減少の202億円となりました。業務純益は、一般貸倒引当金の戻し入れが減少したことなどにより前年同月比13億円減少の70億円となりました。また、個別貸倒引当金繰入額など臨時損益△26億円を控除した経常利益は前年同月比2億円減少の43億円となり、当期純利益は前年同月比3億円減少の28億円となりました。

損益の状況

科目	平成20年9月期	平成21年9月期
業務粗利益	20,460	20,273
うち資金利益	19,656	19,459
うち役員取引等利益	903	864
一般貸倒引当金繰入額	△ 2,336	△ 1,527
経費	14,469	14,789
業務純益	8,327	7,012
コア業務純益	6,098	5,446
臨時損益	△ 3,701	△ 2,642
うち個別貸倒引当金繰入額	3,929	3,185
経常利益	4,602	4,366
当期純利益	3,241	2,873

お客さまの声を活かすしくみ

たましんにとって、店舗の窓口やお客さま担当者が日々接するお客さまの声こそが活動指針です。お客さまに、よりご満足していただける金融機関をめざして、たましんではこうしたお客さまの声を業務やサービスの充実に役立てています。



お客さまへのお願い

お客さまからの現金や通帳・証書等のお預かりについて

当金庫では、職員がお客さまのご自宅や職場等にて現金、預金通帳・証書・払戻請求書等をお預かりする際には、以下のとおり当金庫所定の「受取書」「依頼控票」を発行しておりますので、必ずお受け取りいただきますようお願い申し上げます。

- 当金庫所定の「受取書」「依頼控票」以外のお預かり書(名刺やメモ等)をお渡しすることはありません。
- お渡しいたしました「受取書」「依頼控票」は、現金、預金通帳・証書・払戻請求書等をお預かりしたことを証明する大切な書類となりますので、お受け取りの際には必ず内容をご確認のうえ、所定の手続きが完了するまで保管願います。

【お問合せ窓口】

現金、預金通帳等に関するご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

- ・多摩信用金庫 法務相談室 0120-456-763 [平日(12/31~1/3を除く)9時~17時]
- ・多摩信用金庫 ホームページ <http://www.tamashin.jp> ご意見・お問合せまで

店舗一覧

平成21年10月30日現在

店舗名	住所	電話	店舗名	住所	電話		
立川	本店	立川市曙町2-8-28	042-526-7700	多摩	永山支店	多摩市永山1-5 ベルブ永山	042-356-2511
	立川ターミナルビル出張所	立川市曙町2-1-1ルミネ立川B-101	042-527-6911	国立	国立支店	国立市中1-9-52	042-574-1111
	南口支店	立川市柴崎町3-5-22	042-528-2211	東大和	東大和支店	東大和市南街5-65-2	042-564-7111
	東立川支店	立川市羽衣町1-19-6	042-524-0611	武蔵村山	村山支店	武蔵村山市学園3-101-1	042-565-9111
	錦町支店	立川市錦町3-6-9	042-528-0511		イオンモールむさし村山ニュー出張所	武蔵村山市榎1-1-3-1002	042-562-5991
	栄町支店	立川市栄町2-66-1	042-536-9711	残堀支店	武蔵村山市残堀1-33-1	042-569-2111	
	砂川支店	立川市砂川町4-2-3	042-535-4411	日野支店	日野市日野本町4-3-6	042-581-7311	
	富士見町支店	立川市富士見町4-9-22	042-528-1741	南平支店	日野市南平7-17-72	042-593-2111	
	幸町支店	立川市幸町1-25-15	042-535-5311	豊田支店	日野市豊田3-41-7	042-586-6111	
	成蹊学園前支店	武蔵野市中町3-29-12	0422-54-3321	豊田北口支店	日野市多摩平2-3-2	042-581-2123	
武蔵境南口支店	武蔵野市境南町2-9-3	0422-32-2221	平山支店	日野市平山5-13-2	042-593-1611		
武蔵野	西出張所	武蔵野市境南町3-15-23	0422-33-2111	高幡不動支店	日野市高幡1008-3	042-591-8911	
	武蔵野支店	武蔵野市西久保1-6-27	0422-54-1211	八王子駅前支店	八王子市市安町1-3-10	042-644-5111	
	吉祥寺支店	武蔵野市吉祥寺本町1-10-5	0422-21-3741	西八王子支店	八王子市千人町3-2-16	042-664-6611	
	境支店	武蔵野市境2-11-23	0422-54-1331	宇津木支店	八王子市石川町94-6	042-643-5411	
三鷹	三鷹下連雀支店	三鷹市下連雀1-9-15	0422-44-2121	宇津木台出張所	八王子市久保山町1-10 宇津木台ショッピングプラザ2F	042-696-0411	
	三鷹駅前支店	三鷹市下連雀3-34-20	0422-47-7385	京王八王子支店	八王子市明神町2-27-6	042-648-5611	
西東京	田無支店	西東京市田無町4-25-5	042-463-1121	八王子四谷支店	八王子市大楽寺町510-1	042-621-3721	
	ひばりが丘支店	西東京市ひばりが丘北3-4-7	042-423-3111	中野山王支店	八王子市中野山王1-3-1	042-621-3111	
調布	調布支店	調布市国領町1-9-8	042-482-6121	八王子中央支店	八王子市八日町1-16*	042-623-0111	
	調布北口支店	調布市布田1-45-6	042-482-8176	八木町支店	八王子市八木町4-1	042-623-3311	
小金井	小金井支店	小金井市本町2-5-4	042-385-1111	高尾支店	八王子市高尾町1608	042-661-3143	
	東久留米	東久留米市本町1-3-1	042-477-2111	中野支店	八王子市中野上町4-35-17	042-626-5211	
国分寺	国分寺支店	国分寺市本町3-11-12	042-321-4141	大和田支店	八王子市大和田町5-3-24	042-646-1021	
	西国分寺支店	国分寺市泉町3-17-10	042-326-1511	片倉支店	八王子市片倉町633-3	042-636-8511	
	国分寺南口支店	国分寺市南町3-19-8	042-322-9111	めじろ台支店	八王子市めじろ台3-1-1	042-666-4511	
	恋ヶ窪支店	国分寺市戸倉1-3-4	042-328-3011	高倉支店	八王子市高倉町51-22	042-648-6211	
小平	小平支店	小平市小川西町4-14-16	042-341-3131	恩方支店	八王子市西寺方町72-1	042-652-1311	
	学園東支店	小平市学園東町2-12-15	042-345-5511	散田支店	八王子市散田町3-9-15	042-666-5311	
	一橋学園支店	小平市学園西町2-13-33	042-346-2111	昭島	昭島支店	昭島市玉川町4-5-3	042-545-5111
	花小金井支店	小平市花小金井南町1-13-19	042-465-2233		拝島支店	昭島市松原町4-13-20	042-545-4111
東村山	東村山支店	東村山市野口町1-11-17	042-396-5551	郷地支店	昭島市郷地町2-32-16	042-546-4111	
	秋津支店	東村山市秋津町5-35-23	042-395-7221	昭島駅前支店	昭島市昭和町2-5-15	042-546-4311	
府中	府中支店	府中市宮西町1-5-1	042-366-8211	福生	福生支店	福生市本町24	042-553-6111
	中河原支店	府中市住吉町5-2-1	042-366-3311	瑞穂	瑞穂支店	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎239-2	042-556-4111
	北府中支店	府中市新町1-65-1	042-367-1311	羽村	羽村支店	羽村市五ノ神1-2-6	042-555-3111
	北山支店	府中市北山町2-22-7	042-573-4711	あきる野	秋川支店	あきる野市野辺539-1	042-559-3111
東府中支店	府中市清水が丘3-23-20	042-367-5211	あきる野支店		あきる野市秋川2-10-3	042-550-3111	
多摩	桜ヶ丘支店	多摩市一ノ宮3-1-5	042-374-2781	相模原	相模原支店	相模原市相模原5-10-10	042-756-7111

*建替のため、仮店舗住所を記載しています。